

2012年 (平成24年)

9月28日

金曜日



発行所

熊本日新聞社

〒860-8506

熊本市中央区世安町172

☎代表 (096) 361-3111

© 熊本日新聞社 2012年

生ごみの堆肥化で
指定管理協定結ぶ

あさぎり町と
コンサル会社

あさぎり町は27日、
生ごみの堆肥化に向け
て、町有機センターの
指定管理協定を建設コ
ンサルタントで肥料製
造販売を目指す「新和
コンサルタント」(太
宰府市)と結んだ。

同町の可燃ごみは、
2003年度の約23
50トから11年度は3
080トと年々増加。
このうち約3割を生ご

みが占めるといふ。

町は可燃ごみを人吉
球磨10市町村でつくる
広域行政組合の施設で
処理しているが、処理
施設の延命化や町の
負担金軽減のため生
ごみの堆肥化を進め
る。

町は11月～来年3月
に町中心部の800世
帯で、試験的に生ごみ
の分別収集を実施。同
センターに持ち込み、
同社が家畜のふんと混
ぜるなどして堆肥化す
る。来年度以降は分別
収集のエリア拡大を図

あさぎり町有機センターの指定管理協定に調印した
愛甲一典町長(左)と新和コンサルタントの新原裕
介社長。あさぎり町役場



る。同社は本年度、堆
肥化の実用実験などを
経て、来年度中の販売
を目指す。

調印式では愛甲一典

(岩崎健示)